

慌ただしかつた年度末も無事に乗り切り、新年度を迎える事ができました。当出張所管内では3月末に5箇所の工事が完成しました。4月より新たに2箇所で工事に着手し、昨年度から継続の工事と併せて現在6箇所で工事を進めています。引き続き「安全第一」で工事を進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

土石流補足機能の回復 =越波谷=

平成23年9月に本巣市根尾越波(ねおおっぱ)地先の越波谷支溪で発生した土石流を、越波谷第3砂防堰堤で補足し下流で大きな被害が発生するのを防ぎました。

しかし、現在この砂防堰堤には計画を越える土砂が堆積しているため、堆積する土砂を除石し土石流の補足機能を回復させます。今回の工事では、除石に必要な管理用道路の設置を行います。施工は杉山建設㈱が行います。



堆砂した越波谷第3砂防堰堤

砂防堰堤工事に着手 =大仲津谷=

揖斐川町坂内坂本(さかうちさかも)地先の白川(しらかわ)支川の**大仲津谷(おおなかつたに)**に堰堤高 H=9.5mの砂防堰堤を設置し、下流の諸家集落の保全や横山ダム貯水池の土砂流入の防止を図ります。

白川の上流部では、昨年9月の台風16号による豪雨で土石流が発生し、下流に被害が発生しています。砂防堰堤を設置することにより、土砂災害から地域の安全・安心を高めます。



堰堤の設置箇所(着工前)

里山探検隊 隊員募集中

揖斐川上流の魅力を一緒に探しませんか

[募集のお知らせはココをクリック](#)

今年度も「クマタカ通信」を発行します

昨年度は9月に発生した台風16号による豪雨では、この地域においても土砂災害が発生するなど、土砂災害に対する備えの必要性を改めて考えさせられる年となりました。今年度も地域の皆様を土砂災害等から守り安全・安心を確保するため、砂防施設を建設する工事を安全第一に考え、地域の皆様のご理解・ご協力を得ながら進めてまいりたいと考えております。

また、「クマタカ通信」は、当出張所管内の工事状況等をお知らせすると共に、事務所が行っている事業や防災に関すること、主催行事や広報等に関する様々な活動状況や話題、また、この地域や季節の話題等についてお知らせする広報誌として今年度も引き続き発行してまいります。

新任事務所長のご挨拶

4月1日より、事務所長となりました岩男忠明です。前任の佐藤所長同様、地域のためにがんばります。どうぞよろしくお願いたします。

既に皆様ご承知のとおり、越美山系砂防事務所がある揖斐川上流域は、急峻な地形と活断層が集中することによる脆弱な地質に加え、多雨な気候条件により、大規模な土砂災害が発生しやすい地域となっています。一昨年の紀伊山地における大規模崩壊は記憶に新しいところですが、揖斐川上流域もこれまでに数々の土砂災害に見舞われてきました。このような大規模崩壊に対しては、今のところ砂防堰堤などの施設整備のみでは被害を完全に防ぐことはできないため、事前の備えを十分に行っていく必要があります。

事務所としましては、災害時要援護者施設や避難地・避難場所、災害時の防災拠点(旧役場等)を保全するための施設整備に重点的に取り組むとともに、関係の皆様と連携して、監視・観測体制の整備や防災訓練の実施など、危機管理体制を充実・強化してまいります。

今後とも、地域の安全・安心を確保するために砂防事業を推進してまいります。引き続き皆様のご支援ご協力をたまわりますよう、重ねてよろしくお願い申し上げます。

越美山系砂防事務所長 岩男忠明



花桃の花が見頃に

当出張所の周辺にも様々な花が咲き乱れ、華やかな季節を迎えています。

出張所の南側を流れる桂川の両岸に植えてある花桃も見頃を迎えています。赤や白、ピンクなど色とりどりの花が咲き誇っており、中には1本の木に2色の花をつけているものもあります。



クマタカ通信をメール配信します。配信希望の方は下記宛に「配信希望」とメールを送信して下さい。

また、クマタカ通信の感想やご意見もお待ちしております。

発行 国土交通省中部地方整備局
越美山系砂防事務所 揖斐川砂防出張所
〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2303-3
Tel: 0585-22-3526 Fax: 0585-22-6626
E-mail: ibigawa-sabo@beach.ocn.ne.jp